

ニコンのサステナビリティ

ニコングループでは、企業理念である「信頼と創造」を事業活動の中で具現化することで、持続可能な社会への貢献と自社の持続的成長の双方を目指します。具体的には、事業、環境、社会・労働、ガバナンスの4分野、12のマテリアリティ(重点課題)に取り組むことで、社会課題の解決やSDGs達成に貢献する価値を「創造」とするとともに、自社事業が社会に与える影響を評価・改善し続け、社会の期待に「信頼」で応えていきます。

サステナブルな社会

健全な環境

豊かな社会

心と体の健康

ニコンの貢献領域

安全・労働環境
(省人化/自動化/カスタム化)

脱炭素

資源循環

健康
(医療の高精度化/個別化医療)

心の豊かさ
(教育×デジタル)

12のマテリアリティ
(重点課題)

- ①コア技術による社会価値創造
- ②信頼に応える品質の維持・向上



- ③脱炭素化の推進
- ④資源循環の推進
- ⑤汚染防止と生態系への配慮



- ⑥レジリエントなサプライチェーンの構築
- ⑦人権の尊重
- ⑧ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン
- ⑨従業員の健康と安全



- ⑩コンプライアンスの徹底
- ⑪コーポレート・ガバナンスの強化
- ⑫リスクマネジメントの強化



社会・環境に配慮した「事業」により社会的価値を生み出す

[2050年度カーボンニュートラルに向けた2025年度目標]

■事業所からの温室効果ガス46.5%削減(2013年度比)

[現時点におけるSDGs活動の進捗状況](2023年8月時点)

■2022年度、事業所からの温室効果ガス33.8%削減実現(2013年度比)

■主力生産拠点であるタイ・栃木で、2023年度から100%再生可能エネルギーへ移行予定

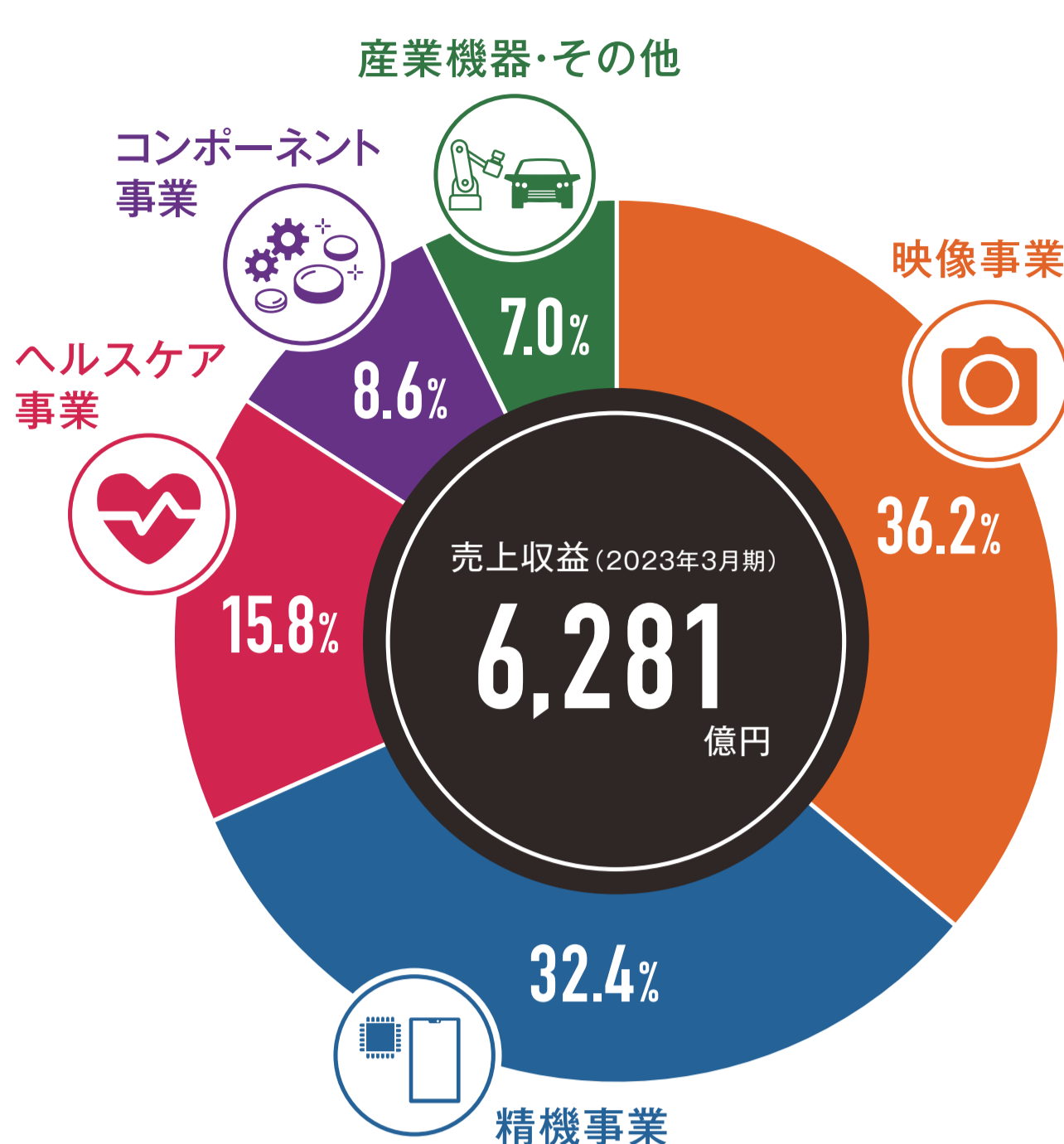
■ニコングローバルDEIポリシー制定、多様性を活かす経営に向けグローバル全拠点で施策展開

■2022年度新卒女性採用比率32.3%(目標25%)、2025年度の女性管理職比率8%に向け注力

会社情報

事業別売上収益構成比

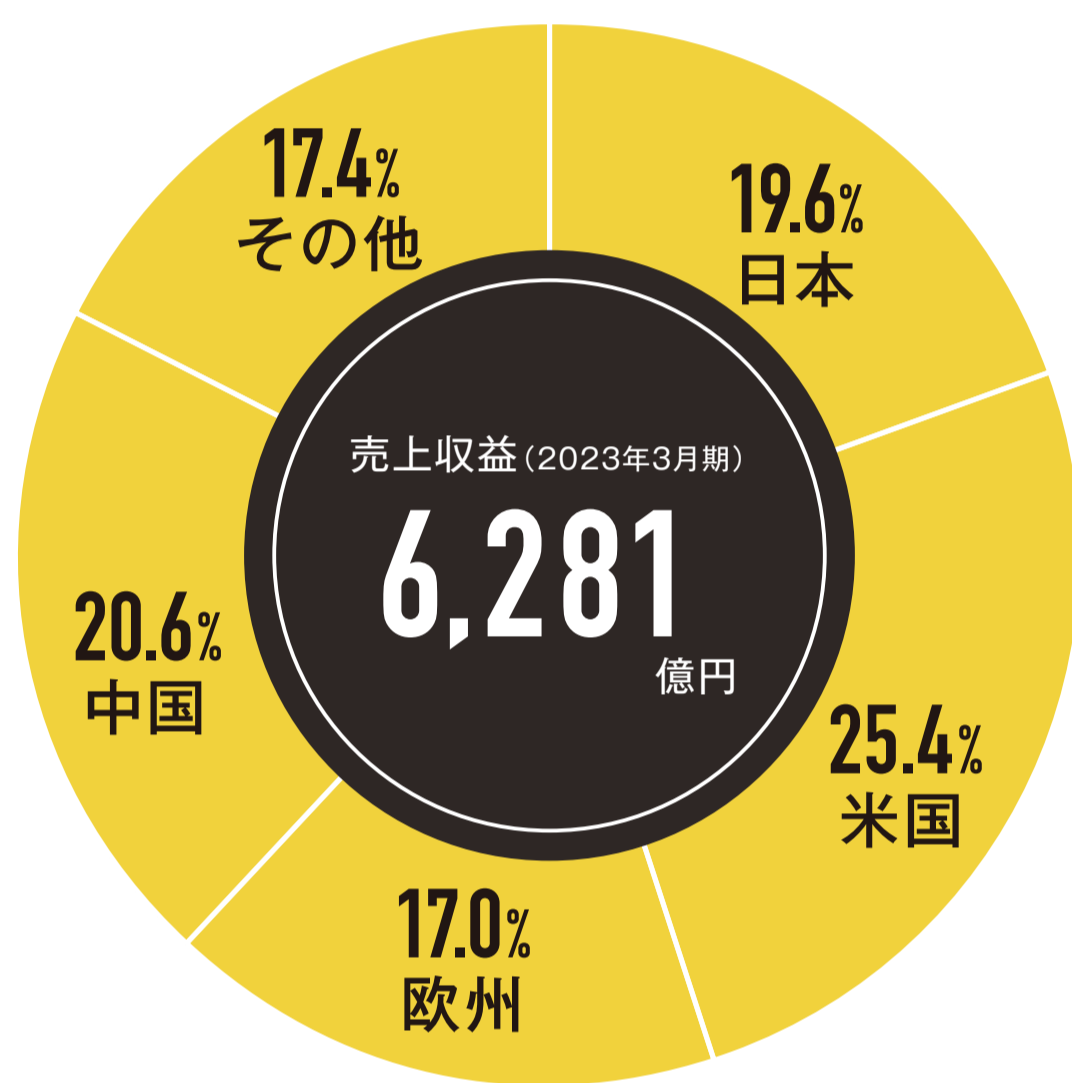
(2023年3月期)



※2023年4月、事業セグメントを変更しました。2023年3月時点での事業セグメントで定義しています。

地域別売上収益構成比

(2023年3月期)



日本、アメリカ、ヨーロッパ、アジアなど世界に約100の拠点を配し、グローバルに展開。



会社概要

社名	株式会社ニコン
(英文社名)	NIKON CORPORATION
本社	108-6290 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティC棟 Tel(03)6433-3600
代表者	代表取締役兼社長執行役員 馬立 稔和
設立	1917年(大正6年)7月25日
事業内容	光学機械器具の製造、ならびに販売
資本金	655億円(2023年3月末現在)
売上収益	連結6,281億円(2023年3月末現在)
従業員数	連結18,790名(2023年3月末現在)
製作所	大井製作所、横浜製作所、相模原製作所、 熊谷製作所、水戸製作所、横須賀製作所